

データ入稿の際の注意点

ご利用ありがとうございます。弊社へ入稿の際に、何点か注意点がありますので、今一度ご確認ください。

お客様へ素早く、正確に商品を提供できるよう、最善を尽くしますのでご協力をお願い致します。

尚、何かご不明な点がございましたら、お気軽に本社営業担当にご連絡ください。

◆入稿するにあたって

- 1 入稿可能なメディア CD-R、DVD-R、MO です。その際は、出力見本を同封してください。
- 2 メール、ファイル転送サービスでの入稿も可能ですが、その際は必ず jpg、pdf 等の出力見本データを一緒に送ってください。
- 3 入稿時、必要なデータのみを入れて送付してください。
- 4 入稿時対応アプリケーションは Adobe Illustrator である事が望ましいです。保存は ai、eps 形式で保存してください。**Ver.8~CS6** まで対応しております。
- 5 基本的に Photoshop で作成できるのは写真や加工画像のみです。レイアウトデータは Illustrator で作成して、その中に Photoshop データを配置してください。
(Photoshop のみで原稿を作成すると仕上がり精度が著しく低下します)
- 6 Microsoft Excel、Word、Powerpoint のデータは基本的に受付致しません。もし強いご希望があれば、当社で Illustrator 形式に制作し直しますので、別途製作代が発生します。

◆Illustrator データの注意点

- 1 フォントは必ず、全て**アウトライン**をかけてください。
アウトラインのかけ方：ロック、レイヤーロックを解除後、「全て選択」→「文字（書式）」メニューから、「アウトラインを作成(↑⌘O: コマンド+シフト+『O』)」
- 2 できるだけサイズ 縦（高さ/H）× 横（巾/W）を明記してください。原寸でレイアウトしきれない場合は、1/10 のサイズで作成をしてください。
- 3 カラーモードは必ず **CMYK** で入稿をしてください。(RGB で入稿した場合、色の変換が正しく行われません。)
- 4 大判出力の場合、0.2point 以下の線、1cm 角以下の文字は細かすぎるため、再現できない場合もあります。
- 5 黒色を出力する場合のデータは K100 で入稿してください。混色の黒の場合、インクがにじむ可能性が高くなります。
- 6 基本的に、オーバープリント設定は使用しないでください。出力時の仕上がりが大きく異なることがあります。
- 7 透明機能を使用しているオブジェクト同士を重ねないでください。仕上がりが大きく異なることがあります。
- 8 Illustrator でのデータ制作の場合、基本的に**配色は CMYK の数値**で制作してください。
- 9 複雑な効果を多用していると、再現できない場合があります。
(例：透明、ぼかし、オーバープリント、ブレンド、乗算など) もし、制作時に使用している場合は、Photoshop で**画像（CMYK、eps 形式**で保存）に変換したものをリンクさせて入稿してください。

◆Photoshop データの注意点

- 1 画像データは必ず原寸でご入稿願います。原寸にした時の解像度は **100dpi 以上** になるように作成してください。
- 2 Photoshop は **Ver.5.0~CS6** まで対応しています。
- 3 EPS で保存して下さい。ファイル名は半角英数字で、必ず括弧をつけてください。
- 4 psd、tif 形式の場合、画像が化けてしまう可能性、容量が重いため作業ができない可能性があります。
- 5 画像を Illustrator に配置した場合は、必ず**埋め込まずリンクした状態**で入稿してください。
また、**リンクした画像はすべて入稿**してください。
- 6 カラーモードは必ず **CMYK** で入稿をしてください。(RGB で入稿した場合、色の変換が正しく行われません。)

◆その他の加工の注意点

- 1 横断幕などの出力物を周囲折り返して縫製、ハトメ加工をする場合、外寸（仕上がりの寸法）から**天地左右 40mm** 内側に文字や絵柄をおさめるようにレイアウトをしてください。
- 2 袋縫いをする場合は、外寸（仕上がり寸法）まで絵柄（画像や Illustrator のオブジェクト）を延ばして入稿してください。